

NTT東日本では、全社シンクライアント化やオフィスの無線LAN化、異拠点での集合会議をWeb会議へ置換えるなど、ICTツールを活用したテレワークや在宅勤務などを推進しています。

また、昨年からは、フレックスタイム制や一年単位の変形労働時間制、育児・介護のためのシフト勤務等を導入するなど、業務実態やライフスタイルに合わせた「勤務時間の効率的な活用と柔軟な働き方」も推進しています。



## 柔軟な制度活用促進と、 テレワークの活用で時差Bizを推進します!



- フレックスタイム制や一年単位の変形労働時間制を活用し、業務の繋閉に合わせた柔軟な働き方を推進します
- 時間外勤務の朝型シフトを活用し、より効率的な時間活用を推進します
- 在宅勤務やサテライトオフィス利用など、様々なアイデアを試しながらテレワークを推進します

### その他、働き方改革に関連する取組

#### 分身ロボット「OriHime」で会社通勤をトライアル!



自宅

職場

- 在宅勤務者の職場不在への不安感解消のため、分身ロボットで職場に通勤（Wifi環境で手軽に接続）。職場の雰囲気を実感できる在宅勤務のトライアルを行っています。
- 在宅勤務中の急な社内打合せへの参加だけでなく、遠距離拠点からの研修参加やチームメンバーとのコミュニケーションにも活用し、一歩進んだ新しい働き方へのチャレンジも推進しています。
- 本施策は自治体様にも共同実験でご協力頂いております。